

ノクメニハ吾々ノ組織ノ威力ヲ、未組織大家諸君ニ強ク反映セシメテ来ク、然ルニ吾々ハ、同一工場内ニ今モニツク相対立セル組織ヲ妨ケ同一産業ノ鉄鎖ニツナガレ、合同シ得ザルノ悲境ニ置カレシイル、本年夏ニ於テ、製炭部職員引下ガ問題起ルヤ、早速合同斗争委員会ヲ申込、危アテラノ共同斗争ノ奮闘ヲ示シ、従業員ノ労働条件ノ改善ニ團結ノ威力ガ如何ニ威大デアアルカヲ一般従業員ニ通知セシメ、従業員ノ労働条件ノ改善ニ生活権ノ防衛モ一致團結ナクシテハ不可ナリト、期會アル由ニ團員ニ務ムルモ、度々社内ニ於ケル、僱用組合ノ能率改善ノ存在ガ合同ノ據用域ヲ極力擴張シ、アル、然レニ最近ニ於ケル、幾加商神野田一ノ團員シタ曰、本主義労働組合ノ調停以來、会社幹部ガ果料理店ニ役付職エテ果、資本家階級ガ眼目盡テ労働組合ヲアリ、單獨組合アリ日本主義労働組合組織ノ下準備ヲ開リ、開ク、此若シ働スベヤモノスレバ、修養團ノ結成ニ若シ、味ヲ知ルル会社斗争員ニ再ビ探取スデアラフ人事探取ノ失敗ヲ吾々ハ階級闘争ヲ明白ニシ、闘争ヘク、労働組合ノ組織ニ対シテハ徹底的斗争ヲ誓フモノデアレ。

組合行政報告

昭和六年十月七日 第一回役員會々達 出席者 乙十七名
 理事長 幹事長ヲ互選シ九州聯合會執行委員十一名詮衡ノ上任命ス
 昭和六年十月十六日 第二回役員會 出席者 十九名
 (1) 大會ニ於テ決議セル争議解決條項ノ一「船産手当並退職手当ノ制定ニ關シ交渉委員ヲ選定シ當時ノ立会者ヲ同席シ山路閉司議長ニ面会シ速時制定ヲ公社ニ要求依頼スル事ニ決定ス
 (2) 奥副支部長退職ニヨリ組合脱退及副支部長ノ辞任ハ家務的ニ得止ザル事請アリ承認ス
 (3) 臺灣織機械ニ關スル件 此ノ問題ハ三木手車ノ発案ニシテ就業時間短縮ト共ニ一般組合員ノ收入ハ三割五分以上ノ減収トナルヲ以テ家庭ニ於テ幾分カヲ補填セシムル目的ニテ立寄金手付セル成績面白カラズ設備改善並ニ拡張ノ目的ニテ市會課ノ後助金ヲ下附テ願ヒタル個人トシテ下附サレズ副業組合ヲ組織シ代表者トシテ支給サレタリ、然ルニ其ノ後ニ於テモ事業進マズ各同市會課ノ報告スベキ報告モナク市會課ヨリ再三提出ヲ督促サレ一般社会ニ於テハ此ノ事業ヲセメント労働組合ノ事業トハ誤傳サレ吾々組合発展上ニ影響スルトコト甚大ナルヲ以テ三木手車ニ対シ清管善ノ提出ヲ要請シ副業組合員ハ殆ト労働組合員ノ家族ヲ以テ構成サレケルモノデアリ、最初ニ三木